Ina-Shinko が行く！

新ちばガンカンパニー

千葉の活躍企業訪問記

福祉ネイルの意義を世の中に広く伝えたい

読者の皆様は「福祉ネイル」をご存じですか？　本紙編集部記者・稲しん子は知りませんでした。今回、訪問したのはネイルサロン「Ｂａｒｅ ｓｏｕｌ」代表の松田千秋さん。日本保険福祉ネイリスト協会の認定を受けた福祉ネイリストである松田さんに、福祉ネイルの目的や必要な理由、爪を健康に保つことの重要さなど、ネイルのあれこれを詳しく伺ってきました。

一番のこだわりは「お爪に優しい」こと

稲しん子（以下・稲）「福祉ネイルの分野でプロフェッショナルな仕事をしている人がいる」と人づてに聞きまして、今日は伺いました。

松田さん（以下・松）ありがとうございます。もっと世の中の人に広く知ってほしいので、取材していただけるのは嬉しいです。

稲・こちらは福祉ネイル専門のお店というわけではないのですよね？

松・お店自体は違いますね。基本的には普通のいわゆるネイル屋さんです。ネイルケアとかジェルネイルとか、いろいろやっています。

稲・普通のいわゆる「ネイル」で強みにされているものは何ですか？

松・一番こだわっているのは爪回りを優しく丁寧にお手入れしてあげるということです。例えばウォーターケアという技法を取り入れているのですけれど、指先をぬるま湯に浸して、皮膚を柔らかくした状態で不要な角質や甘皮を取り除くのです。こうしておくと、色が見栄えよく塗れて保ちも良くなるだけでなく、ささくれや肌の傷みの予防にもなります。ただ、施術時間が長くなるのが難点ではあるのですけれど。

稲・時間がかかってもウォーターケアでやってほしいお客様もいるのでは？

松・ウォーターケアだけを目的にお越しになっている方もいらっしゃいます。勤め先の規則とかで色を塗るまではできなくても、爪の健康は保ちたいというニーズがあるのです。

稲・ささくれができないというだけでも嬉しいですものね。

松・爪の形が良くなかったり、割れにくくなったり、爪の成長にも関わってきます。丁寧にケアすることには本当にこだわっていまして、フィルインという方法もその一環です。

稲・ジェルネイルを剥がすときの？

松・そうです。ジェルネイルは合成樹脂を硬化させて作りますので、付け替えるときに、一般的な方法ではアセトンで古いネイルを溶かして除去するんです。それから、新しく塗る前に爪の表面を少し削って付き

松田千秋さん

ネイルには、ご高齢の方も明るく元気にする力がある

稲・福祉ネイルは老人ホームなどの介護施設へ行ってネイルをするサービスのことですが、それもジェルネイルを？

松・いえ、福祉ネイルはポリッシュ、つまりマニキュアです。何かあったときにすぐ取り除けないといけないので。施術時間が短く、ご高齢者の体の負担になりにくいのもポイントでマニキュアでやっています。

稲・それはいいですね。みなさんの反応はいかがです？

松・めちゃくちゃ喜んでくれます。最初は尻込みしているんですけれど、施術してあげてしまうリスクがあるのです。その点、フィルインは全部削らずに下地のベースコートだけ残すので、爪は傷みにくいですし、皮膚への影響が心配なアセトンも使いません。爪の健康を保つのに効果的な方法なのです。爪が薄いためにジェルネイルができなかった方も、フィルインならジェルネイルを楽しんでいただけます。

稲・いくつになってもきれいになるのは嬉しい。

松・こんなに楽しい仕事があったのかと、ハマってしまいました。爪は常に目に入ってくる部位。爪に色があることで、ワクワクした良い気分が長く持続します。つまりメンタル面のケアに繋がるということで、認知症の方にも強くお薦めしたいです。行くたびに毎回「初めまして」になってしまうんですけれども（笑）。施術しながら他愛のないお喋りをして、明るく元気になってもらう。その時間がとても楽しいです。

稲・でも、介護施設は数え切れないほどあるので、一つひとつ回るのは大変ですね。

松・だから仲間を増やそうと、協会の認定を受けてスクールを開校しました。私が行けないときでも誰かが行ってくれるように環境を整え始めているので、カバーできる範囲も少しずつ広げられています。

稲・爪がメンタルにも及ぼす影響が大きいというのは考えもしなかったですが、言われてみれば「なるほど」です。

松・クオリティ・オブ・ライフの上でも爪は大事です。私はフットヘルパーという、ご高齢者の足のケアをする資格も持っていますが、ご高齢者って、足の爪のトラブルがものすごく多いんです。自分で切れなくて伸びっぱなしになると、痛いから散歩を嫌がったりする。バランスを崩して転倒、骨折というパターンも十分にあり得るので、施設の介護士さんやご家族の方たちには、足の爪に気をつけてあげてとお願いしています。

稲・そういう指導のようなこともなさっているのですか。

松・フットヘルパーの育成スクールも開校していますし、学校の運動部の子たちに爪の切り方や手入れ方法などを教えたり、プロスポーツ選手やアスリートのお爪のメンテナンスも行っています。私、アスリートネイル協会の認定を受けたトレーナーでもあるので。

松・いろいろな資格をお持ちなのですね。アスリートネイル協会とはすごいです。

松・スポーツにおける爪の役割ってものすごく重要。走るにしろ投げるにしろ、爪があるからできるんです。爪がきちんとしていればパフォーマンスがグッと上がる、爪にトラブルがあるために実力を発揮できないこともあります。そういう子たちに正しい爪の切り方を教えたり、普段のケアの仕方をレクチャーしたりして、痛くなる前、トラブルが出る前に、自分で爪のケアができるようになろうよと話をしています。

稲・今後の計画としては、どのようなことを？

松・やはり福祉ネイルの活動を広げるということが大きな目標の一つになりますね。仲間もたくさん増えたので行き先も増やしてご高齢者のみなさんに元気になってもらいたいと思います。介護施設に限った話ではなく、爪の重要性をそこまで理解している人が多くないので、まずはその啓蒙活動から頑張らなくてはなりません。

稲・今回の記事が少しでもお役に立てればうれしいです。今日はありがとうございました。

稲毛新聞編集部記者
稲しん子（いなしんこ）
千葉市に住むこと30年以上。年間に約200件の取材を行うなど、話を聞くことが大好きで好奇心旺盛なミドルエイジ記者。稲毛新聞から「稲」と「新」の2文字をもらい「稲しん子」と命名された。最初はちょっと変な名前だと感じていたが名乗っているうちに愛着が…。「稲しん子にぜひ取材してほしい」という千葉市の企業様ご連絡お待ちしています。

Bare soul（ベアソウル）（千葉市稲毛区稲毛東）

2018年、ネイリストの松田千秋さんが「心がよろこぶネイルを」をコンセプトとして地元の稲毛に開業。爪や皮膚に優しいネイルを施すお店として知られ、多くのファンを獲得している。

インプラントで
健口（けんこう）維持
寒竹歯科医院では患者様に安心して治療をお受けしていただけるよう歯科用CTを導入し、インプラントを埋め込む位置や方向を正確に診断致します。
インプラント治療とは？
顎の骨に埋め込んだチタン製のインプラント（人工歯根）を歯の根の代わりとして欠損歯を補う歯科治療です。
医療法人社団 郁栄会　稲毛海岸駅より徒歩5分　寒竹歯科医院　http://kantake.ikueikai.or.jp/
寒竹歯科医院　043-278-6482
千葉市美浜区高洲3-10-1　サンフラワービレッジ稲毛海岸3階　歯科医師・歯科衛生士 募集中

安心価格！雅の家族葬
会員登録（無料）で
祭壇一式 20%割引あり
http://www.miyabi-sougi.com
検見川ホール
ＪＲ新検見川駅より徒歩４分
幕張本郷ホール
ＪＲ幕張本郷駅より徒歩５分
株式会社　雅セレモニーホール
0120-533-990

優良霊園
いつでも求められる和泉家の４大霊園
●いずみ霊園　●御成霊園
●千葉中央霊園　●千葉緑霊園
霊園案内サービスセンター
0120-148-237
安心と信頼　心のかよう墓づくり　創業130年
一般財団法人 全優石
全国優良石材店
和泉家
株式会社　和泉家石材店
千葉営業所／千葉市若葉区多部田町1183

家族葬のセクト
セクト
セクト で検索　http://www.sousai-sect.com
千葉市斎場でのお葬式はセクトへ
■千葉市斎場　千葉市緑区平山町1864-1
■セクト・シティーホール都町　千葉市中央区都町3-21-2
■セクトハウスおゆみ野　千葉市中央区生実町2249-1
■セクト・シティーホール都賀　千葉市若葉区都賀2-9-16
0120-00-5564

（1面の続き）

継ぎがいてもいなくても、早いうちから経営改善で事業の磨き上げをしてよりよい会社にしておくことの重要性を語った。

「事例の一つをご紹介すると、息子さんが会社員なので会社を継いでもらうことは諦めていた経営者さんが、経営改善に向けて専門家のサポートを受け計画書をつくり進めていきました。すると、会社の価値や魅力が再確認され、結果、息子さんが会社を継いでくださいというケースもあります。経営改善で子どもが継いでくれる可能性も高まりますし、企業価値が上がりますからＭ＆Ａの際にも有益です」。

丁寧な事業承継で100年続く企業に

事業承継の基本は、誰に、何を、いつどのように引き継ぐか、計画を立てることが指針になるという。

自社株や資産などに目に見える財産を引き継ぐ、その際の相続税対策をすることが事業承継だと思っている人もいるが、それは一部に過ぎない。

魚路氏は語った。「後継者の選定、育成、意思確認など『人』も財産ですし、目に見えにくい経営理念、信用、ノウハウ、技術、人脈等も含めてトータルで、承継していくことが重要です。さらに私はもうひとつ、経営者の家族の意向を大切にしています。経営に参画していないが株は持っていたいなど、家族がどうしたいのか、周囲のヒアリングも丁寧に行って、だれもが満足した上で事業承継された会社は100年以上続いていくと思っています。

中小企業や小規模事業者は地域の宝。それを継続させるのも地域経済を守ることとなんです。

地域経済のためにも魅力ある会社や店舗は次世代へ承継させるべきだが、現役の経営者は熱心に事業に取り組んでいるため、跡継ぎについて早期に考える時間がないのは当然だ。そこで魚路氏は、早めに後継者問題に関心持ってもらえるよう事業承継セミナーでの講話など啓蒙活動も行っている。

現在、後継者未定で悩んでいる経営者には、身近に相談先があることや、公的機関のサポートが受けられることをぜひ知ってほしい。それらの周知を行うための情報発信は今後、より重要となっていくだろう。

事業承継関連の相談先
▼千葉県事業承継・引継ぎ支援センター
TEL043-305-5272（平日9時～17時）
▼ミライWOつなぐ経営研究
u.take5833@chive.ocn.ne.jp
（最初の1時間無料相談実施中）

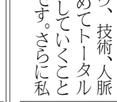
千葉の近現代史を創った男「櫻井俊雄」の

連載 世相を斬る

作／武田弥太郎

「まずは自助」

今年の幕開けは、能登半島を襲った大地震からはじまった。崩壊した建物、夕闇の中炎上する街並み、港を襲う津波などの映像が報道され、「見る側」の人々は、死者数や崩壊した建物の数などの数値で被害状況を判断する傾向にある。もちろん、それら定量的な数値は



ら数値と同様に深刻なのは「変わってしまった生活の在り様」という極めて定性的な状況変化だ、と俊雄は言う。

地震調査研究推進本部地震調査委員会の長期評価によると、マグニチュード8～9クラスの地震が今後30年以内に発生する確率は70～80％とされている。その際、千葉県では最大で11mの津波や、震度5強の揺れが想定されている。千葉市を襲う津波は最大でも2・9m。わが市の総延長42kmにおよぶ海岸線は、津波被害からも無縁ではいられない。

そのとき、私たちの生活はどのように「変わってしまう」のか、またできる限り安全で平穏な生活を続けることができる備えや心構えとはどのようなものなのか、傾向と対策を日ごろから考えておくことが重要だ。課題は多々あるなか、その一つは昨年の稲毛新聞9月号で報じたように「行政がなんとかしてくれる」と甘い考えでいる市民があまりに多いことである。

強い言い方になってしまうが、発災直後のおよそ48時間、行政の開設運営や炊き出しをしてくれないと覚悟しておいたほうがよいだろう。発災後の約2日間、自分や家族の生活を守るのは、他ならぬ自身の判断と平時の備えであることを、まさき保証はどこにもない。また食料も最低限しか保管されていないため、避難所には被災者が持参する食料や水が生命線になることもある。

他方、平時である今こそ、正しく行政に求め、民や事業者の確保を急ぐことも行政の役割だ。

いずれにしても、まずは自助、共助があったうえで、行政にしかできない公助を求めることが、平時の私たち市民の正しい思考方法だと俊雄は考えている。

恐竜王国in千葉ポートパーク 11月まで毎日開催中

千葉ポートパーク（千葉市中央区中央港1）内、千葉ポートタワー展望フロアとのセット券（大人1000円／小中学生850円）も販売。問い合わせは℡090・3068・8126（現地受付）へ。

千葉ポートパークに出来る「おおがおおライド」、オリジナルペイントやレザークラフトの恐竜グッズの販売も実施。

11月30日（土）までの毎日10時～17時開催。入場料は800円（2才以下無料）。

随筆　吉成庸子物語

テントの中のお花見

植木屋さんを呼んで「今年の開花はいつ？　満開の日は？」としつこく聞きました。「そうですねえ、四月の一週目位かな？　花見会をなさるようなら四月の一番早い日、そして、その日曜日が満開でしょう」との判断を聞き「我が家の庭のお花見は是非お越しください」と招待状を百人位の方の方にお出しした。

お料理はホテルグリーンタワー幕張さんにケータリングをお願いし、私もおでんをつくった。多古米を持って行っておにぎりも頼んだ。だけど…桜が咲かない、何輪かは咲いているが満開には程遠い。

家中のストーブ、親戚のストーブまで借りて儀ちゃんは「花を暖めて咲かせろ。夕方までは大分咲くだろう」と言うけど…。おまけに雨が降って来てしまった。儀ちゃんは「テントだ。確か銀行とかテントがある家がある筈だ」と命令。お手伝いに来て下さっていた方々が八方に走り大きなテントを三つ庭に張った。

夕方になるとお客様が次から次に来てくださる。テント内にご案内して「とんだ雨になってしまい申し訳ございません」私がお詫びを言うと「いいよ」とおっしゃりながら早速酒を飲み交わす優しい方々だった。

その当時はまだ千葉に存在していた芸者さんにも来ていただいていた。あっちのテントからこっちの人の所へ人々がやって来たりして賑やかだった。あまりひどい雨じゃなかったのも幸いして、なんとなく庭全体が盛り上がった。

夜になっても電球は庭のあちこちにいっぱいつけてあったので、昼のように庭が明るい。ケータリングの料理も次々に運ばれお酒も思った以上飲んで、雨の花見はなんとか成功した。

多古米でたのんだおにぎりは一番評判がよく一番残ったのが私のつくったおでん。「あーあ、これから三日間のおかずはおでんだな」と私はげんなり。

いくらストーブであたためても花のないテントの中のお花見は思ったより大成功に終わった。できけんな儀ちゃんだった。

実は私、儀ちゃんの初恋の人も電話でお誘いしたのだったが、彼女「入れ歯の具合が悪いので行かれない」と断ってきた。儀ちゃんには「やっぱり来られないそうよ。残念ねえ」と話したが、まだ若かった私は「ウッヒッヒ」と笑ってしまった。今では私も歯で苦労してんだけどネ。

腎臓病・人工透析のご相談は
人工透析の患者様向けに無料送迎バスのサービスもあります。詳細はお問合せください
内科・外科・腎臓内科・人工透析内科・人工透析外科
心臓血管外科・消化器内科・消化器外科・循環器内科
呼吸器内科・整形外科・形成外科・リハビリテーション科
医療法人緑栄会　三愛記念病院
お問合せ TEL.0570-05-3131
■9:30～12:30／13:30～17:00 日曜・祝日・土曜午後休診
〒260-0031 千葉市中央区新千葉 2-2-3
ＪＲ・京成千葉駅西口直通徒歩１分

医療法人社団 翠明会
山王病院
http://www.sannou.or.jp/
救急告示病院・入院随時・各種保険取扱
内科 消化器内科 呼吸器内科 循環器内科 腎臓内科 糖尿病内科
血液内科 神経内科 精神科 心療内科 眼科
外科 血管外科 脳神経外科 乳腺外科 肛門外科 皮膚科
整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科 小児科
婦人科 耳鼻咽喉科 泌尿器科 放射線科 麻酔科 歯科
緩和ケア　人工透析
■健康管理センター 専用フリーダイヤル 0120-232-830
■ＰＥＴ画像診断センター 専用フリーダイヤル 0120-385-660
診療時間 月～金／午前9時～12時・午後2時～5時　土／午前9時～12時
休診 日曜日・祝日　ただし急患の場合は緊時診療致します。
☎043-421-2221 代表 千葉市稲毛区山王町166-2
西千葉駅から千葉内陸バス・稲毛駅から京成バス便あり

看護師・看護補助者 常勤・パート大募集
外科・胃腸科・内科・肛門科
整形外科・循環器科・泌尿器科
理学療法科・内視鏡内科外科
人間ドック・ＭＲＩ・ＣＴ／人工透析
■受付時間
平日　AM8:30～11:00／PM2:30～5:00
土曜　AM8:30～11:00
■休診日／土曜日午後・日曜日・祝日
医療法人社団 駿心会
稲毛病院
0570-072-113
千葉市稲毛区小仲台6-21-3（稲毛駅東口徒歩5分）

1964年創業
今も昔も変わらないのはお客様とのふれあいです
これからも私たちは地域のお客様の笑顔と共に
成長し続けられるよう
努力いたします。
株式会社 オオクシ
http://www.ohkushi.co.jp